

奈良県立美術館

プレスリリース／2025 年 4 月 18 日



中村正義《ピエロ》1975 年
神奈川県立近代美術館蔵

特別展

生誕 100 年 中村正義ーその熱と渦ー

100th Anniversary NAKAMURA MASAYOSHI

令和 7（2025）年 5 月 31 日(土)ー7 月 6 日(日)

主催・会場 奈良県立美術館

『日本画の風雲児』『反骨の画家』中村正義の実像に迫る展覧会

展覧会の趣旨

日本画家・中村正義（1924-1977、愛知県豊橋市生まれ）は、日展の重鎮である中村岳陵に師事して戦後の日展で将来を嘱望されましたが、会員に推挙された 1961 年に師のもとを離れ日展からも離脱します。以後、旧態依然とした日本画壇に反逆し続けたことで、**異端・鬼才・風雲児**などさまざまな呼称がこの画家の名前に冠せられ、戦後の日本美術において特異な存在と目されてきました。多彩で精力的な活動を展開する一方、同時代の作家たちと深く関わり、彼らを巻き込んでさながら台風の目のように強い牽引力を発揮したことも注目に値します。針生一郎とともに立ち上げた「日本画研究会」では、朝倉摂、横山操、片岡球子など在野の画家たちと日本画のあり方について研鑽を重ね、その後同郷の星野真吾とともに異色の美術グループ「人人会」を創立したほか、更には多様なジャンルの表現者を取り込んだ芸術祭「東京展」の構想と実現へと至ります。

一方で世に認められることなく病没した三上誠の才を惜しみ、回顧展の開催に力を尽くし、速水史朗や岸本清子ら若い画家たちへの支援を行うなど、ジャンルや世代を超えて「つながる」ことを重視した作家でした。自身も道半ばの 52 歳で病没しましたが、その短い生涯はさまざまな画家や関係者に影響を及ぼすとともに、そうした交流によって正義の画業のダイナミズムが生み出されたとと言えるでしょう。

本展は生誕 100 年を記念し、正義の画業を代表作によって俯瞰するほか、こうした交友関係にも着目し、関連作家の作品もあわせて紹介します。また、映画や舞台美術、住宅デザインなど正義の関わった多様な活動にも焦点をあて、あらためて正義の実像に迫りたいと考えています。

本展の見どころ

1. ー熱ー「日本画」に挑戦しつづけた正義の生涯

「日本画の風雲児」「反骨の画家」「鬼才」ー様々な呼び名を与えられた中村正義。日本画家・中村岳陵に入門早々の 22 歳にして日展に初入選するなど、画家として前途を嘱望されながら、日展会員に推挙された 1961 年に師のもとを離れ日展を脱退した正義は、以後旧態依然とした日本画壇に反逆し、「日本画」の概念をくつがえすような表現を行い、戦後の日本美術の流れの中でも特異な存在とみなされてきました。

本展では、そんな中村正義の代表作、そして、それだけでは語りきれない多様な側面をテーマ毎にまとめた 5 つの章から、**旺盛なバイタリティーと、病の影の狭間で格闘し続けた正義の生涯、その尽きることのなかった活動のー熱ー**を紹介します。

2. ー渦ー正義の交友関係から見える戦後日本画の流れ

師・中村岳陵とその画塾である蒼野社の同門たち、日展や同時期に所属していた研究グループ・一采社、日展脱退後に結成した日本画研究会や人人会、そして正義晩年の舞台となった東京展など、正義の活動は孤絶したものではなく常に同時代の作家たちと深くつながり、台風の目のように周囲を巻き込んで美術界に波乱を巻き起こし、美術作家を取り巻く社会の在り方について問題提起を続けます。

本展では各章に正義と関わりのある同時代の作家による作品も紹介します。**正義を中心に、戦後の日本画の大きな流れ一渦一を展観**し、正義が作品に込めたメッセージを現代の眼で読み解きます。

3. **正義ゆかりの人々による関連イベントやワークショップを通して正義の魅力に迫る**

本展では、多彩な正義の作品の魅力をより楽しんでいただくため、「中村正義の美術館」をはじめ、正義ゆかりの人々、そして本巡回展を企画・開催した3美術館の担当者など、展覧会にまつわる人々による関連イベントを開催いたします。

また、常設のワークショップでは、正義の代表的なテーマである「自画像」をモチーフに、来館者オリジナルの「自画像」の制作を体験していただきます。**既成概念の枠を超えて作品を生み出そうとした正義の制作スタイルに迫る様々なイベント**から、正義の創作の魅力についてより楽しんでいただく試みです。

出品件数（予定）	185 件（会期中一部展示替あり。前期：5 月 31 日-6 月 15 日、後期：6 月 17 日-7 月 6 日） 中村正義作品 125 件 + 下絵・資料など 24 件 同時代の関連作家たち 36 件
----------	--

展示構成	第Ⅰ章 研鑽の時代－日展と蒼野社 第Ⅱ章 反逆の兆し－日展復帰と一采社 第Ⅲ章 日本画壇への反逆－日本画研究会発足 第Ⅳ章 生と死の狭間で－人人会と東京展 第Ⅴ章 深掘り！中村正義をよみ解く
------	---

▼展覧会の基本情報と来館案内

主催・会場	奈良県立美術館 〒630-8213 奈良県奈良市登大路町 10-6 TEL 0742-23-3968／FAX 0742-22-7032／テレフォンサービス 0742-23-1700 美術館公式ホームページ https://www.pref.nara.jp/11842.htm X（旧ツイッター）:ArtmuseumN Instagram:nara_artmuseum Facebook:narakenmuseum
会期	2025 年 5 月 31 日（土）～7 月 6 日（日） 一部作品については展示替をいたします。 〔前期〕5 月 31 日（土）～6 月 15 日（日） 〔後期〕6 月 17 日（火）～7 月 6 日（日）
協力・後援	協力：中村正義の美術館 後援：NHK 奈良放送局、奈良テレビ放送、奈良新聞社、西日本旅客鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社、公益社団法人奈良市観光協会、奈良県教育委員会
開館時間	9:00～17:00（入館は 16:30 まで）
休館日	月曜日
観覧料	一般＝1,200（1,000）円、大学生＝1,000（800）円 ※（ ）内は団体料金（20 名以上） ※小・中・高生及び 18 歳未満は無料 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳（アプリを含む）をお持ちの方と介助の方 1 名は無料
交通案内	近鉄奈良駅 1 番出口から徒歩 5 分 JR 奈良駅 東口バス乗り場より奈良交通バス 「県庁前」下車

▼会期中の催し

会期中の催し （予定）	◆開催記念 特別対談「現代へ中村正義からのメッセージ」 語り手：中村倫子（中村正義の美術館館長）・藪内佐斗司（彫刻家・当館館長） 日時：5 月 31 日（土）14:00～15:30
----------------	--

会場：1F レクチャールーム（定員 60 名・当日先着順）

◆美術講座「中村正義の魅力」

講師：深谷 聡（当館学芸員）

日時：6 月 15 日(日) 14:00～15:30

会場：1F レクチャールーム（定員 60 名・当日先着順）

◆巡回展クローズドイベント「生誕 100 年を超えて、中村正義－その熱と渦－と、これから」

本巡回展を開催した 3 美術館の担当学芸員が、展覧会を振り返り、そして中村正義のこれからについて語ります。

語り手：丸地加奈子(豊橋市美術博物館学芸員)・勝山滋(平塚市美術館館長代理)・深谷聡(当館学芸員)

日時：7 月 6 日(日) 14:00～15:30

会場：1F レクチャールーム(定員 60 名・当日先着順)

◆担当学芸員によるギャラリートーク

日時：6 月 7 日(土)、28 日(土) 14:00～15:00

会場：当館展示室

◆対話型鑑賞ワークショップ－日本画を読み解く

6 月 1 日（日）14:00～16:00（13:30 受付開始）

講師：山本雅美(当館学芸課長)

会場：1F レクチャールーム／展示室(定員 15 名・事前申込制・先着順)

◆ハローミュージアム 未就学児とその家族のための美術鑑賞会

6 月 21 日（土）

1 回目 10:00～11:00(9:45 受付開始)

対象：0～2 歳の乳幼児とその保護者ときょうだい

2 回目 13:30～14:30(13:15 受付開始)

対象：3～5 歳の未就学児とその保護者ときょうだい

講師：山本雅美(当館学芸課長)

会場：1F レクチャールーム／展示室（各回定員 5 組・事前申込制・先着順）

※上記イベントのご参加には当日の観覧券が必要です。申し込み方法など詳細は当館ホームページをご覧ください。

◆常設ワークショップ「自画像を描いてみよう」

会期中随時開催

正義にならって、自分だけのスタイルの自画像を描いてみるワークショップです。

会場：ショップ脇フリースペース無料エリア

巡回情報

豊橋市美術博物館 2025 年 2 月 22 日（土）－3 月 30 日（日）※会期終了

平塚市美術館 2025 年 4 月 12 日（土）－5 月 18 日（日）

内覧会

下記の日程で、関係者・プレス向けの内覧会を開催いたします。

参加ご希望の方は、当日当館までお越しください。

5 月 30 日(金) 14:00～16:00

(14:15～開会式 14:30～担当学芸員によるギャラリートーク)

取材のご依頼

広報に関するお問い合わせ

奈良県立美術館（展覧会企画担当：主任学芸員 深谷聡）

〒630-8213 奈良市登大路町 10-6

TEL：0742-23-3968 FAX：0742-22-7032

E-mail：narakenbipress@office.pref.nara.lg.jp

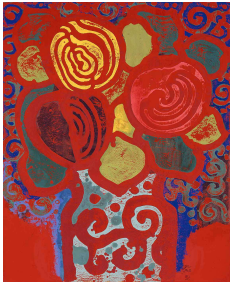
広報用画像リスト

◇展覧会広報用に下記の画像を用意しております。ご希望の画像の番号（1～5）をお知らせください。

◇必ず下記の**キャプション**および備考欄の**展示期間**もご掲載ください。

ただし、ルビ（ふりがな）を付けるかどうかと制作年代の掲載は各メディアの判断に委ねます。

◇掲載にあたり作品部分のトリミング、文字載せはご遠慮ください。

No.	画像	キャプション	備考
1		なかむらまさよし 中村正義 《おねえちゃん》（右隻） 1968（昭和 43）年 愛知県美術館蔵	後期展示： 6/17-7/6
2		なかむらまさよし 中村正義 《源平海戦絵巻 第3図「玉楼炎上」》 1964（昭和 39）年 東京国立近代美術館蔵	後期展示： 6/17-7/6
3		なかむらまさよし 中村正義 《爽爽》（右隻） 1966（昭和 41）年 愛知県美術館蔵	前期展示： 5/31-6/15
4		なかむらまさよし 中村正義 《雪景色》 1969（昭和 44）年 岡崎市美術館蔵	
5		なかむらまさよし 中村正義 《薔薇図》 1963（昭和 38）年 豊橋市美術博物館蔵	